



平成22年8月9日
(株) 放送衛星システム

放送衛星 BSAT-3b の打ち上げについて

株式会社放送衛星システム（B-SAT. 東京都渋谷区. 社長 竹中一夫）が調達中の放送衛星 BSAT-3b（8チャンネル衛星、設計寿命15年以上）は、日本時間9月16日（木）〔打ち上げ射場である南米仏領ギアナの現地時間9月15日（水）〕にアリアン5型ロケットにより打ち上げられる予定です。

現在、B-SATは、東経110度軌道上に4機の衛星（BSAT-3a, BSAT-2a, BSAT-2c, BSAT-1b）を運用していますが、BSAT-3bは平成23年に設計寿命を終えるBSAT-2系衛星を引き継ぐ衛星（BSAT-3b, BSAT-3c）の1つです。

衛星は、打ち上げ後、衛星製造メーカーであるロッキード・マーチン社による軌道上での各種試験を経て、10月末には衛星の引き渡しを受ける予定です。運用開始後は、本年2月に開始した「地上デジタル放送の衛星利用による難視聴対策」に対応するBSデジタル放送（BS17ch使用）の予備衛星として使用する他、平成23年秋には、BS1ch, BS3ch, BS13ch, BS15chの現用衛星としてBSデジタル放送を引き継ぐと同時に、BS17ch, BS19ch, BS21ch, BS23chの予備衛星として運用する予定です。

現在、BSAT-3bは、ロッキード・マーチン社の工場で打ち上げ射場への輸送に向けて準備作業を行っています。なお、打ち上げの詳細については、打ち上げ前に発表いたします。

問い合わせ先：(株) 放送衛星システム 総合企画室

TEL 03-5453-6521